



学校⇔地域 活動開始！

「男鹿南ぐろおがる」の学習活動がスタートし、全校そして各学年での学習活動が展開されています。学校運営協議会+の皆さん、地域の事業所の皆さんのお力を借りながら南中生は男鹿をステージに、体験を通して学び、考えています。今回はその活動の一部を紹介します。



「ぐろおがる講座Ⅱ『おがびと』さんに聞く～今村安里さんをお迎えして」

男鹿南ぐろおがるサポートメンバーである今村安里さんを迎えてお話を伺いました。その様子はHPや学校報でも紹介しています。また、当日来校されていた地域おこし協力隊のSNSでも紹介していただきました。

多くの体験を経てこの男鹿に住み、男鹿の活性化に取り組む今村さんのお話は、これからぐろおがる学習活動に臨む生徒の心の奥に小さな灯をともしてくれました。自分たちが知らなかった男鹿のよさに触れることができた時間でもありました。各学年で進めていた男鹿南ぐろおがる学習活動でどんなことを学び考えていくのかを感じることができました。

残念ながら、7月20日に予定されていた「ぐろおがる講座Ⅲ『おがびと』さんに聞く～関向良子さんをお迎えして」は大雨による休校措置の影響で延期となっていますが、時期をずらし、日程を新たに設定して実施する予定です。後日開催する際はご案内させていただきます。

地域とつながる南中の輪活動

＜各学年の学習活動は裏面に＞

第2回学校運営協議会+で、生徒会の生徒と運営協議会+のメンバーで話し合いを行いました。この話し合いをもとに、それぞれの地域・公民館で活動についての具体案を考えてくださっているとのお話を伺い、うれしく感じています。

当日は、13時15分頃に移動を開始し、徒歩あるいはそれぞれの交通機関を利用して活動場所に向かう計画です。場所によって生徒の到着時刻は異なります。（詳しくはこの後計画細案を立てることとなります）

生徒が考えていた「クリーンアップ」などの活動から、生徒だけでは考えることができなかった内容へと活動内容が広がりを見せています。前回の話し合いで出たアイディア（前回の便りで紹介）以外の案も提案されています。

＜例＞船川港公民館さんからは、「お茶会とフードドライブ」という企画の提案をいただきました。おもてなしの心で地域の方と交流したり、SDGsの活動を推進したりと地域とつながって有意義な時間を過ごすことができそうです。



この後も連絡を取り合いながら、当日に向けて計画を練り、準備を進めていくことができたかと考えています。

○新たな男鹿南ぐろおがるサポートメンバー

前号を発行してから、新たにお二人男鹿南ぐろおがるサポートメンバーに加わってくださいました。男鹿南中学校の応援団がさらにパワーアップしています。

齊藤 靖子さん 男鹿 萬盛閣

山本 貴紀さん 元湯 雄山閣

男鹿南中の「総合的な学習の時間」には、男鹿密着型・男鹿の本物に関わる直接体験を重視した学習を進めています。各学年でこれまで取り組んできたことの一端をを紹介します。

1年生

テーマ 男鹿を学ぶ～男鹿の宝を知り尽くそう

調べてみたい男鹿の宝のアンケート結果を基に、取組を開始。初めは校外学習ジオサイト巡り。

男鹿特有の地形やその成り立ち、希少植物などについて説明を受けながら巡りました。『男鹿の宝は子どもたち』の言葉に感銘を受けました。

続いてはアンケートの第一位だった『ナマハゲ』。身近なようでいて、体験したことがない、詳しく知らない、という生徒も。そこで、市観光協会の協力を得て『ナマハゲ伝導士』の試験に挑戦。なまはげ館や真山伝承館の視察研修、真山なまはげ伝承会会長の菅原さんやノースアジア大学特任教授の鎌田幸男さんの講義を受けてナマハゲについて詳しくそして正しい知識を得ることができました。

最後に挑戦した試験の結果は…。



2年生

テーマ 男鹿を支える～「おがびと」と共に考える男鹿

人口減、少子高齢化、職場がない…多くの課題を抱えている男鹿市。しかしここにあって移住してきて男鹿を盛り上げようとする人たちが。おがびと動画を視聴したり、今村さんのお話を聞いたりして、課題を抱えているけれど、でも今なぜ男鹿？ということに目を向け学習を進めています。

市外から男鹿に来て活性化を図る取組をしている人、男鹿で暮らし、働いて男鹿を支え続けている人など、多くの『おがびと』さんの取組や考えを職場体験でのインタビューや会話を通して聞き取りました。また、男鹿で働くということ、『おがびと』さんと一緒に働きながら体験しました。これらのことをもとに、課題解決に向けて取り組んでいきます。

大雨の後でしたが12の事業所から協力をしていただきました。ありがとうございました。



3年生

テーマ 男鹿に提言～みんなでつくるふるさと男鹿

修学旅行で他の地域を実際に見てきた3年生。自分たちが捉える男鹿の課題についての現状を市役所の方にインタビューしました。（ぐろおがる集会）

来校していただいた市観光課、建設課の方に質問し、現状や取り組んでいることなどについてお話を伺いました。資料やパンフレットなどを見ながら、詳しく説明していただきました。

これらの情報をもとに「男鹿のよさ」と「男鹿の抱える課題」を整理し、よさをひろげ課題を解決するために何ができるかを考えていきます。

どんなアイデアを考え出すことができるでしょうか。



この後も南中生は、地域に出て活動をしていきます。ご支援・ご協力お願いします。